

平成 16 年 1 月 8 日

各 位

会 社 名 ケネディ・ウィルソン・ジャパン株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 本 間 良 輔  
(コード番号 4321 東証2部・大証ヘラクレス)  
問 い 合 せ 先 取締役兼執行役員CFO 吉 川 泰 司  
電 話 番 号 (03) 3519-2530

平成 15 年 12 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、昨年 2 月 17 日の決算発表時に公表した平成 15 年 12 月期(平成 15 年 1 月 1 日～平成 15 年 12 月 31 日)の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 通期の業績予想の修正(平成 15 年 1 月 1 日～平成 15 年 12 月 31 日)

(1) 連結

(単位:百万円)

	営業収益	経常利益	当期利益
前 回 予 想 ( A )	3,796	1,404	802
今 回 修 正 ( B )	5,000	1,600	850
増 減 額 ( B - A )	1,204	196	48
増 減 率 ( % )	31.7	14.0	6.0

ご参考:前期の実績(平成 14 年 1 月 1 日～平成 14 年 12 月 31 日)

前 期 の 実 績 ( A )	3,155	1,298	634
-----------------	-------	-------	-----

(2) 単体

(単位:百万円)

	営業収益	経常利益	当期利益
前 回 予 想 ( A )	2,342	810	469
今 回 修 正 ( B )	3,200	1,300	750
増 減 額 ( B - A )	858	490	281
増 減 率 ( % )	36.6	60.5	59.9

ご参考:前期の実績(平成 14 年 1 月 1 日～平成 14 年 12 月 31 日)

前 期 の 実 績 ( A )	2,108	752	437
-----------------	-------	-----	-----

2. 修正の理由

年金基金との不動産投資ファンド組成が実現したことに伴い、不動産投資アドバイザー事業において、アキュジションフィー及び自己勘定で先行取得していた物件の売却益が実現したこと等により、連結の営業収益が当初予想を大きく上回る見込みとなり、業績予想を修正することと致しました。

また、単体においても上記取引から発生する匿名組合分配益を計上したこと等により、営業収益、経常利益、当期利益が予想を大きく上回る見込みとなった為、業績予想を修正することといたしました。

以 上